

NPO法人 横浜ベイスターズ・スポーツコミュニティの活動について

記者各位

当社(社長:西尾進路)が設立パートナーを務めております、NPO法人横浜ベイスターズ・スポーツコミュニティ(理事長:平松政次)は、設立から1年が経過しこれまでの活動をまとめた「コミュニティレポート」を発行しましたのでお知らせいたします。

NPO法人横浜ベイスターズ・スポーツコミュニティは、2006年4月に株式会社横浜ベイスターズ(社長:佐々木邦昭)と当社が共同で設立し、「スポーツの楽しさ、スポーツマンシップの大切さを伝えたい」、「正しく上達してもらいたい」、「家族のふれあいや地域のコミュニケーションを大切にしたい」というコンセプトのもと、活動を開始いたしました。「野球教室」、「家族参加型イベント」、「指導者講習会」などを多数開催し、2006年4月から2007年3月までに、イベント開催40回、参加者5,478人を数えております。

当社は、日本の国民的スポーツである野球を通して、社会貢献や次世代育成支援活動をしたいと考え、様々な野球活動を応援しております。総合エネルギー企業である当社は、石油・ガス・電気などのエネルギーだけではなく、スポーツを通して『笑顔』というエネルギーもお届けしたいと願っております。今後もこの活動を通して、より多くの子供たちへ『笑顔』をお届けし、より多くの心身ともに健やかな子供たち(=次世代エネルギー)が育つことを願っております。

以上



 『2006年度横浜ベイスターズ・スポーツコミュニティ活動実績』(PDF:111.1KB)